

病児保育室

# ぼのぼの くりっこだより

Vol.3

R7.6月30日発行

## 【くりっこハウスの保育目標】

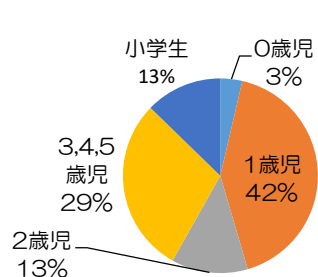
子ども：たとえ短い時間でも、  
心から安心し、笑顔で過ごせる場所  
～「今を最も良く生きる」を実現する保育～

保護者：また預けたいと思える病児保育  
～究極の子育て支援の体現～

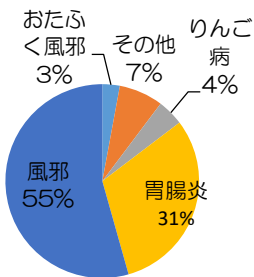


## 利用状況 (5/20～6/19)

### 【年齢別】



### 【疾患別】



ついに！！梅雨入りしましたね。蒸し暑い日が続いております。5月後半からは胃腸炎のお友達が続きました。兄弟で感染してしまうのが印象的でした。その他には、最近よく聞かれるようになったおたふく風邪とりんご病のお友達も数名みえました。どの病気も、はじめは風邪症状で始まる為判断が難しいですね。何か気になることがあれば早めに病院受診をしていきましょう！！



くりっこハウス  
看護師  
たえこ先生

# 病児保育所 くりっこハウスです！

病児保育は『究極の子育て支援』と言われるほど奥が深く、従事する職員には専門性の高い知識とスキルが求められます。子ども達は病児であっても、大人のように安静に寝ていることは難しく、施設外を散歩したり、しゃぼん玉をして過ごすこともあります。「あそぶ」と「安静」、この2つのバランスを考えながら、体調が悪化せず回復に向かうよう、職員が一人ひとりに寄り添ったサポートをしています。手荷物は最小限に減らし、年少さん以上は給食注文もできるようにしました。利用料は変更せず、お茶やおやつも無料提供とし、保護者さまがより利用しやすくなるよう取り組んでいます。



【年長さんの保護者様】

熱が出てしまった朝、病院へ行くのも何もかも嫌だと言っていたのに、「くりっこへ行こう！」と声を掛けると、ご機嫌が直って、病院もスムーズに行けました。くりっこ大好きなので、病気のときも助かります！



【年中さんの保護者様】

今までは荷物が多くて利用をためらっていたので、荷物が減り嬉しいです。スマホから予約ができたり、給食が注文できるのも有り難いです。アプリで子どもの1日の様子が見えるのも安心できます。

色々な遊びをしてもらい、楽しく過ごしながら体調が戻って良かったです。1日の様子を丁寧に教えてもらい嬉しかったです♡

【1歳7か月のお子さんの保護者様】



## 「くりっこハウスを利用してみたいけれど、どうしたらいいの？」

- まずは予約システム「あずかるこちゃん」に登録！登録後はいつでも予約可能
- ご予約は利用したい日の前日12時～当日12時まで
- 荷物は最小限！医師連絡票、お薬、お薬手帳、保険証&乳幼児医療受給者証のコピー
- 対象：中津川市在住の生後8ヶ月～小学6年生までのお子さま
- お預かりできない疾患：コロナ、麻疹、水痘
- 利用料：4時間以上2000円、4時間未満1000円
- 給食：年少以上は注文可能。調理は家庭保育園くっくネストの給食室で、在園児の給食と同じ献立となります。幼児食300円、児童食400円
- おやつとお茶は、全利用者さまに対し無料提供。



あずかるこちゃん  
病児保育ネット予約サービス

統括マネージャー  
兼看護師

水野 麗華

4児の母。長女に身長を抜かれた今日この頃…老眼も徐々にきています…

